

仙台電波高専同窓会報



第60号
発行：仙台電波工業専門学校同窓会
〒989-3128
宮城県仙台市青葉区愛子
中央4丁目16-1
FAX：022-391-6144
E-mail：jimukyoku-h
@snc-dosokai.jp
印刷：株式会社ジャン

平成22年度総会報告

関東支部副支部長 中川 篤
(電波通信学科7期)

平成22年度の同窓会総会は、去る6月12日に東京晴海の「ホテルマリナースコート東京」において76名の会員出席のもと関東支部総会と合同で開催されました。仙台高専となつて初めての広瀬キャンパス総支部総会が、三年に一度の東京での開催となつたため、ご臨席いただいた内田校長先生のご挨拶のなかで紹介された学校の様子には、出席者が真剣に耳を傾けていました。また、新たな同窓会の運営方法については活発な議論が交わられ、秋山議長（専攻科20期）の進行によつて議事は原案通り承認されました。秋朋会（旧宮城高専同窓会）とは、お互いの歴史を踏まえつつ緩やかな統合を進め、今年入学した学生が卒業の時に戸惑うことのないよう、他校に

も誇れる同窓会活動としていくことが、私達の役目であると感じたところです。

引き続き開催された懇親会では、託問と熊本電波高専同窓会東京支部役員の実来を迎え、新しく選出された山内関東支部長（電波通信学科5期）の乾杯の後、この春に卒業した新入会員の紹介や退官された野田先生による昔話、薬料事務局長の学校紹介スライド、伊藤北海道支部長による余興が続ぎ、旧友との懐かしい話が盛り上がるなか「無線放浪歌」の大合唱で閉幕となりました。今回は女性会員や若手の会員が目立ち今後の活動に一層期待するところです。

最後に、東京での開催にご出席いただきました会員をはじめ本部役員、関係者の皆様に感謝することも



【関東支部新役員】



【総会の様子】

に、合同総会が盛大に開催できましたことを厚くお礼申し上げます。

会長挨拶



同窓会長 佐々木 勇

あの猛暑がウソの様な秋を迎え、若干不作が伝えられる果物の中で「ラフランス」がおいしく感じられます。会員の皆様方、特に今年卒業された卒業生の方々は調子はいかがでしょう。徐々に学校での教育の効果と実力を発揮しているのではないで

しょうか。

10月に行われた仙台高専広瀬祭を見学してまいりましたが、仙台高専という名前にも徐々に慣れ、相変わらずユニークな展示が目と耳を楽しませてくれました。我が同窓会も東北支部が進展し、学校の大昔からパネル展示する

など、趣向を凝らした内容はなかなかのものであり、同窓会の啓蒙活動に役果たしたように感じました。又、学生諸君に同窓会を知ってもらいたいチャンスともなりました。

仙台高専同窓会はその中に仙台電波高専同窓会と宮城高専同窓会が入ったしくみとなっております。この3つがそれぞれ連携しながら会員皆様の為、そして学校や学生の為、十分な役割を果たしたならば、必ずや全ての関係者に喜ばれ、長年の歴史を更に積み重ねられるものと思います。

「高度化再編」された仙台高専とその目標



校長 内田 龍男

4月に校長に就任しては7ヵ月あまりが経ちました。昨年10月に仙台電波高専と宮城高専が統合されて仙台高等専門学校となりましたが、4月から新しい高専の一年生が入学し、名実共に新たな門出となりました。このように二つの高専が統合されたスーパー高専は全国に四つしかなく、その発展が期待され注目されています。統合による高度化として、学生、地域、時代のニーズに応える新高専を謳っていますが、具体的には以下の4つを主要な目標としています。

1. 進学士課程・学科の再編成と充実
2. 専攻科課程：定員の大幅増

今後、同窓会主催で「仙台高等専門学校誕生1周年記念」仙台高専同窓会設立記念講演会（12月）や「仙台高専同窓会設立総会（2月）」など大きな行事がございます。是非とも成功させたいと思いますので協力よろしくお願ひ申し上げます。今後とも「会員による会員と学校の為の同窓会」を目指し活動してまいりますので、皆様のご意見を御寄せ頂きますようよろしくお願い申し上げます。

3. 地域連携・地域貢献：地域人材開発本部、地域イノベーションセンター、COOP教育センター、ICT先端開発センターの設立とその充実
4. 統合による相乗効果の実現：国際交流の拡大等

まだ旧学科も四年間存続しているために、すぐには人員配置を新体制に完全移行というわけにはいきませんが、上記の目標を、できることから推進していくことが当面の重要課題と考えています。

一方、今後いよいよ激しい国際競争の時代が展開されるため、これに打ち勝っていきける実力と、リ

仙台高専同窓会設立総会開催のお知らせ

実行委員長（広瀬キャンパス総支部） 工藤 久志

日程：平成23年2月12日（土）
場所：仙台ガーデンパレス
時間：14時より 設立総会
議題

平成22年度事業報告
平成23年度事業計画
同窓会役員の承認

15時より設立記念講演
講演者：仙台高専校長
同窓会名誉会長
内田龍男先生

演題：液晶研究の経緯と
将来動向

16時より 懇親会
懇親会費6千円

なお、今年度は同窓会の事業が多いため、在仙交流会関係者の協力の下、交流会に代えて、設立総会を実施しますので、ご了承、ご協力をお願い申し上げます。

仙台高専同窓会会則

第一章 総 則

第一条 (名称)	本会は仙台高等専門学校同窓会と称する。
第二条 (目的)	本会は会員相互の親睦を図り、科学技術の発展に寄与することを目的とする。
第三条 (事務局)	本会事務局は仙台高等専門学校内に置く。
第四条 (会則の変更)	本会会則は総会の議決がなければ変更することができない。
第五条 (解散)	本会は総会の議決がなければ解散することができない。 2 本会解散に伴う残余財産の処分方法は総会の議決による。
第六条 (会の事業)	本会はその目的を達成するため次の事業を行う。 一 会員の親睦及び互助 二 会報及び会員名簿の発行 三 母校の発展に関する事業 四 その他関連事業
第七条 (支部)	本会に名取キャンパス総支部及び広瀬キャンパス総支部をおく。 2 名取キャンパス総支部の名称は萩朋会とする。 3 広瀬キャンパス総支部の名称は仙台電波工業高等専門学校同窓会とする。

第二章 会 員

第八条 (会員)	本会は次の会員を以て構成する。 一 正会員 二 学生会員 三 特別会員
第九条 (正会員)	正会員は次のとおりとする。 一 仙台高等専門学校を卒業又は修了した者 二 宮城工業高等専門学校、仙台電波工業高等専門学校 (財団法人無線電信講習所、無線電信講習所仙台支所、仙台無線電信講習所並びに 仙台電波高等学校を含む。以下同じ。)を卒業又は修了した者 三 前各号に準ずるもので会長が認めた者
第十条 (学生会員)	学生会員は仙台高等専門学校の在生とする。
第十一条 (特別会員)	特別会員は次のとおりとする。 一 仙台高等専門学校教職員 二 仙台高等専門学校、宮城工業高等専門学校、 仙台電波工業高等専門学校の教職員であった者 三 本会の事業に功績があったもので会長が認めた者
第十二条 (除名)	会員が本会の名誉をけがし、又は本会の趣意に反する行為をしたときは、 総会の議決によって、会長はこれを除名することができる。 2 前項の処分をしたときはその旨本人に通知する。

第三章 役 員

第十三条 (役員)	本会に次の役員を置く。 一 会長 1 名 二 副会長 若干名 三 事務局長 1 名 四 副事務局長 1 名 五 会計 2 名 六 理事 若干名 七 監査 2 名 八 参与 若干名
第十四条 (名誉会長及び顧問)	本会に名誉会長及び顧問をおく。 2 名誉会長は仙台高等専門学校長を推薦する。 3 顧問は副校長、事務部長等学校職員の中から会長が選出する。
第十五条 (職務)	参与を除く役員は正会員の中から総会において選出する。 2 会長は本会を代表し、本会の会務を総括する。 3 副会長は会長を輔佐し、会長事故あるときは、副会長の互選により、会長の職務を代理する。 4 事務局長は本会の諸般の会務を担当する。 5 会計は本会経理全般の処理を担当する。 6 理事は会長に協力し会務を処理する。 7 監査は会計事務の監査を行う。 8 参与は役員経験者又は事務局経験者の中から、会長が選出する。 役員会に出席し会務に関する助言を行うことができる。 9 名誉会長および顧問は役員会に出席し会務に関する助言を行うことができる。
第十六条 (任期)	役員の任期は二年とし、再任を妨げない。

第四章 会 議

第十七条 (総会)	総会は定期総会及び臨時総会とする。 2 定期総会は毎年 1 回開催することとし会長が招集する。 3 臨時総会は会長が必要と認めるとき会長が招集する。 4 総会の議長はその都度正会員の中から選出する。 5 総会は次の事項を議決する。 一 事業計画及び収支予算 二 事業報告及び収支決算 三 その他の重要事項 6 総会の議決は出席正会員の過半数の賛成を得なければならない。可否同数の時は議長が決める。
第十八条 (役員会)	役員会は会長が必要と認めたときに第十三条の役員を招集する。 2 役員会の議長はその都度役員の中から選出する。 3 役員会は総会で議決すべき事項を除き、会務に関する事項を議決することができる。 4 緊急を要する事項については前項の規定に関わらず議決することができる。 5 役員会の議決は出席役員過半数の賛成を得なければならない。

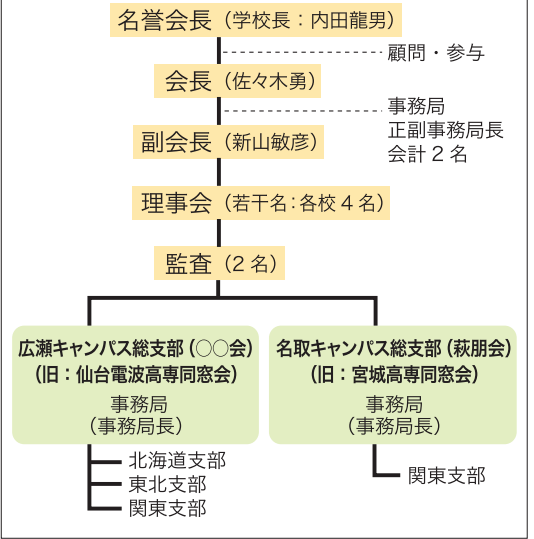
第五章 会 計

第十九条 (会計)	本会の経費は、入会金、寄付金その他の収入をもって支弁する。 2 入会金は 1 万円とし、学生会員になると同時に納めるものとする。 3 既に納付された入会金は返還しない。
第二十条 (会計年度)	本会の会計年度は毎年 4 月 1 日から翌年 3 月 31 日までとする。

第六章 雑 則

第二十一条 (細則)	本会の運営上必要な細則は役員会の議決を得て会長が別に定めることができる。 2 本会の運営にあたり、会費の徴収を検討するものとする。
附則	この会則は平成 21 年 10 月 1 日から施行する。

仙台高専同窓会組織図



「仙台高等専門学校誕生 1 周年記念」
仙台高専同窓会設立記念講演会案内

実行委員長 (広瀬キャンパス総支部) 大江 章

平成 21 年 10 月 1 日に高度化再編により、仙台電波工業高等専門学校と宮城工業高等専門学校が統合され 1 周年を迎えました。これを祝し、全校的イベントとして、仙台高等専門学校同窓会主催による「仙台高等専門学校誕生 1 周年記念」仙台高専同窓会設立記念講演会を行うことになりました。講演者は、各キャンパスの著名な卒業生をお招きして、在学当時の思い出や現在に至るまでのお話をさせていただく予定です。事前予約は不要です。同窓会員の皆様、万障お繰り合わせの上ご参加下さいませようご案内いたします。

日程：平成 22 年 12 月 17 日 (金) 午後 3 時より

場所：仙台サンプラザホール
仙台市宮城野区榴ヶ岡

講演者
広瀬キャンパス
山内英房氏 (株)やまや会長
名取キャンパス
奥田 博氏
元キャンパスシステム推進部長
演題「計算尺とパソコン」
「私の一足草鞋(わらじ)人生」

仙台高専同窓会広瀬キャンパス
総支部の愛称募集

募集内容：広瀬キャンパス総支部の活動組織の愛称
※例「松韻会」など
募集期間：平成 22 年 12 月 31 日
送付先：メールで左記同窓会事務局にお送りください。
jimukyoku-h@snet-dosokai.jp

会費納入に
ご協力お願いします

『五期会』だより!

五期会事務局
千葉定一

— H22の活動状況

- ① H22・3・25 (土)
・第回 (新年杯) コンペ
・宮城野 G.C. 12名参加 (准会
員3名)
- ・優勝 阿部福治 (センバのゴルフ
仲間 ※季節外れのボタ雪のため
9ホールで打ち切りとした)
- ② H22・4・24 (土)
・恒例の観戦会 (仙台高専となつ
て初めて・通算7回目・H20
は降雨のため中止
・11名参加
③ H22・6・12 (土)
・同窓会東京総会
・五期会5名 (監事のセンバを
含む) 出席
④ H22・8・5 (木)
・第一回コンペ
・東蔵王 G.C. 12名 (前回と同
じメンバー)
・優勝 阿部福治 (二連勝)
※今回は炎天下のゴルフ。

幸い誰も熱中症にならず。

⑤ H22・8・5 (木)

・「電波高校卒業55周年記念祝
賀会」の開催
・秋保温泉岩沼屋 参加者37名
(会員31名+ファミリー6名)
案内発送60名 (欠席16名・回
答なし14名) 在仙17名 (山
形県1名、関東20名 (フアミ
リー6名含む) 遠くは早瀬 (旧
姓佐藤) 君が長野県塩尻市か
らの参加。

- ※会の模様
・物故者 (古稀祝以降5名) へ
の哀悼の黙祷 ※15名の物故
者に驚く!
- ・会長挨拶に続き、忘年会同様
に「藤田和弘五段」の居合道
の演武 (10本)
- ・乾杯の発声は仙台での会合に
初めての参加の横田吉弘君。
彼は放送大学院を修了し、再
度学部に入学、勉学中。
- ・「同窓会」の件は千葉から説明・
報告するも、特に質問はなし。
・「喜寿祝」と「卒業60周年」は
それぞれ3年後、5年後に開
催することです承を得た。
- ・「祝宴」は次会は「無縁放浪
歌」で中締めし、二次会、三

次会と体力勝負で健康と術後
の話など大変有意義な一夜を
過ごし午前一時頃に終了。
二、今後の予定
① 新年会 H23・1・28 (金)
・小原または白石
② 第三回コンペ H23・1・28
・表蔵王国際 G.C.
③ 関東以西会 今年開催せず
来年度は開催。
・ところ 恒例の熱海温泉
「ホテル弥生」
・とき 別途周知



【仙台電波高校卒業55周年記念祝賀五期会 秋保温泉岩沼屋ホテル】

バドミントン部OB主催による
伊東先生退職祝いを開催

(情報通信工学科5期)

中島 靖一

平成22年9月4日に仙台電波高
専バドミントン部OB主催による
伊東先生退職祝いを開催しまし
た。バドミントン部の合宿でよく
利用した秋保温泉山菜荘にて、バ
ドミントン部OBと伊東先生をあ
わせ11名で盛大に実施しました。

懇親会では、伊東先生に指導し
ていただいたバドミントンの話題よ
りは、ドイツ語の授業の話題で盛
り上がりしていました (伊東先生
は健在でした)。

また、記念品としてデジカメを
プレゼントしたところ大変喜んで
いただきました (記念品代には今
回参加できなかったバドミントン部
OB、OG分も含まれております)。

伊東先生には、海外で日本語を
教えたという夢があるというこ
とで、その夢をかなえるため、現在、
埼玉の獨協大学 (大学院) に通わ
れております。来年の卒業に向け
て勉強中とのことでした。相変わ
らずハッスルな伊東先生にお会い



R11同窓会報告

5月28日 (金) に電波通信学
科11期・9名 (1名は二次会から
参加) で東京1銀座にて同窓会を
行いました。

今回は、「そろそろ季節も良
なり、飲み会をしたいね」と言っ
ていた矢先に、「福島から東京に
出張で来るので飲み会」という連
絡が入り、「その人を歓迎しよ
う」ということになり、約1年
半ぶりに東京近郊にいるメンバ
ーが集まりました。



全国高専プロコンで健闘

10月16日 (土)、17日 (日) に
高知市で行われた全国高等専門学
校 第21回プログラミングコンテ
ストの競技部門に、広瀬キャンパ
スから情報工学科5年佐藤伸君、
角田良太君のチーム「マサムネ
ずばりヨーマ」が参加しました。
競技部門は「水瓶の恵み」と題す
る6チーム対抗の陣取りゲームで、
全国から59チーム、海外から2
チームが参加しています。

1日目の1回戦では激戦区に当
たり、惜しくも敗退しました。し
かし、戦略を立て直し、2日目の
敗者復活戦および準々決勝では見
事1位通過で、準決勝まで進みま
した。準決勝では、5分の試合時
間の中で一度は首位に立ったものの、
後半で他チームに巻き返され、惜
しくも決勝には進めませんでした。



佐藤君は昨年からの参加でし
たが、昨年の1回戦敗退から大きく
進展しました。
また、坂本龍馬で賑わっている
高知での開催ということもあり、
華やかな大会になりました。
プロコンの様子は左記のURL
からご覧になれます。
<http://www.procon.gr.jp/>

高専祭同窓会ブースの初開設!

(東北支部、事務局)

去る10月23日、24日に母校に
て高専祭が開催され、今年初め
て同窓会のブースを設けました。
同窓会活動の紹介 (各贈呈品の
パネル紹介、会報や卒業アルバム
の展示、創立60周年DVD上映
を行い、OB、教職員、学生の方
など多数のご来場をいただきました。



1943年の無線電信講習所か
らの沿革を各時代のパネル写真
等で紹介出来、大変有意義な催
し物となりました。
当日の様子は同窓会ホーム
ページの写真ギャラリーにて是非
ご覧ください。

卒業して25年が経ち、みんなそ
れなりにいいおじさんになっていま
したが、学生時代と変わらぬの
で、夜遅くまで近況や昔話でもり
あがりました。
一次会を銀座のすし屋、二次会
を銀座のいきつけのお店、三次
会?と晩中語りつくしました。
翌日は、みんな二日酔いで大変
だったことと思いますが、とても
楽しいひと時を過ごすことが出来
ました。

安原先生との
食事会

今年のGW (5月4日) に、情報
工学科第13期生の女子4名が集
まり、仙台駅前で「安原先生を囲
む会」と称して食事会を開催し
ました。

安原先生だけでなく、クラスの
女子とも会つのは10年振りぐら
い。「会つても何を話せばいいのや
ら...」と一抹の不安が頭を過ぎり
つつも、当日は子供を旦那に任せ
て、久々に独身気分待ち合わせ
場所へ。

会った瞬間、「久しぶり〜!」
「元気?」「今何してるの?」「い
つ結婚した?」という学生の頃と
変わらない、黄色い声の連発に、
一抹の不安も吹き飛ぶ。

主役の安原先生も、担任だった
当時と何ら変わらない、その若
さの秘訣に興味深々。思い出話だ
けでなく、今のお互いの生活や仕
事についても女達の話は尽きず、
再会を誓い合つての解散となった
でした。

次回は是非、同窓会で!



平成21年度 仙台電波工業高等専門学校同窓会決算書

収 入			4,076,101 円	
支 出			4,076,101 円	
収入の部				
項 目	21年度予算額	21年度決算額	備 考	
前年度繰越金	569,175	569,175	前年度繰越金	
会 費	3,000,000	2,772,630	情報工学科33名 新田 加藤氏 他 1,448名(卒業生を除く)	
寄 付 金	10,000	15,000	宮城校長10,000円、近江さん 5,000円	
入 会 金	394,000	302,000	新入会員 151名×2,000円	
預金利子	1,825	416	七十七・仙台・イーバンク銀行	
補助活動費	415,000	416,880	自動販売機収益金	
雑 収 入	0	0		
合 計	4,300,000	4,076,101		
支出の部				
項 目	21年度予算額	21年度決算額	備 考	
会館積立金	50,000	50,000	残高 約1,107万円	
印 刷 費	750,000	892,215	第57、58号会報(カラー印刷)、封筒、振替用紙、他	
集 会 費	500,000	248,505	総会、役員会、委員会集會、他	
通 信 費	750,000	756,212	会報、総会、役員会、委員会案内、他	
事 務 費	800,000	615,520	レンタルサーバー費、名簿台帳整理、宛名電算処理、他	
新入会員記念品代	304,000	302,000	高等第36回生151名(名刺入れ)	
慶 弔 費	100,000	68,879	祝電(1)、弔電(8)、弔慰金(6)	
学生活動奨励費	200,000	150,000	現役学生の課外活動等の支援(エコラン、どんと祭)	
地域活動費	500,000	500,000	東北支部(20万)関東支部(10万)北海道支部(10万)支部活動費	
同窓会活動奨励費	100,000	20,000	同期会補助(1)・ゴルフ大会優勝カップ	
予 備 費	196,000	472,770	次年度へ繰り越し	
合 計	4,300,000	4,076,101		

上記の通り報告いたします

平成22年5月13日

会 計

同 次 長

監査の結果正確であることを認めます

平成22年5月13日

監 事

千 葉 定一

佐 藤 敏行

原 田 元春

平成22年度 仙台電波工業高等専門学校同窓会予算書

収入				5,430,000 円
支出				5,430,000 円
収入の部				
項目	22年度予算額	21年度決算額	備 考	
前年度繰越金	472,770	569,175	前年度繰越金	
会 費	3,000,000	2,772,630	1,500名×2,000円	
寄 付 金	10,000	15,000		
入 会 金	302,000	302,000	高専36回生151名×2,000円	
預金利子	1,230	416	七十七・仙台・イーバンク銀行	
補助活動費	404,000	416,880	自動販売機収益金	
雑 収 入	1,240,000	0	仙台高専より 新入生入金124名×10,000円	
合 計	5,430,000	4,076,101		

支出の部			
項目	22年度予算額	21年度決算額	備 考
会館積立金	100,000	50,000	残高 約1,117万円
印 刷 費	900,000	892,215	第59、60号会報、封筒、振替用紙、他
集 会 費	500,000	248,505	総会、役員会、委員会集會、他
通 信 費	800,000	756,212	会報、総会、役員会、委員会案内、他
事 務 費	900,000	615,520	レンタルサーバー費、旅費、名簿台帳整理、宛名電算処理、他
新入会員記念品代	302,000	302,000	高等第36回生151名(名刺入れ)
慶 弔 費	100,000	68,879	祝電、弔電、弔慰金
学生活動奨励費	500,000	150,000	応援旗、高専祭、エコラン、どんと祭
地域活動費	500,000	500,000	東北支部(20万)関東支部(20万)北海道支部(10万)支部活動費
同窓会活動奨励費	100,000	20,000	同期会への補助
予 備 費	728,000	472,770	
合 計	5,430,000	4,076,101	

通信欄だより

総会返信はがき通信欄を使用した通信欄だよりですが、今回もたくさんの方に記入していただき、誠に有難うございました。いただいた近況短信のうち、紙面の都合上一部ではあります掲載させていただきます。これからもち投稿お待ちしております。

貧乏暇無し、就職難の御時世、囑託で勤めて居ます。有難い事です。

日々元気に過ごしております。一日一万五千歩を目標にして朝・夕に歩いています。

健康に専まれ、元気を毎日過ごしております。

元気な毎日です。

元気にしています。

元気にしています。

元気にしています。

元気にしています。

元気にしています。

元気にしています。

元気にしています。

元気にしています。

元気にしています。

元気にしています。

元気にしています。

専攻科4期 芳賀欣哉

昭和28年度(別5期)、29年度(専攻科4期)の向山校舎時代、正門北側の急な山道(近道)を登り下りして、途中の店には娘さんがいるので用もないのに寄道したり、時には「パンぶ」などをのびのびと通学が懐かしく思い出されます。現在のようないくパス路線のない時代、県庁北、現東北大学部の近くから歩いて通学でした。

当時学校の裏は全くの山で、昔へっぴりさが試合をした野球場があり、そこで応援歌の練習をさせられました。

仙台高専の始動をおよこび申し上げます。

仙台高専の始動をおよこび申し上げます。

仙台高専の始動をおよこび申し上げます。

仙台高専の始動をおよこび申し上げます。

仙台高専の始動をおよこび申し上げます。

仙台高専の始動をおよこび申し上げます。

仙台高専の始動をおよこび申し上げます。

仙台高専の始動をおよこび申し上げます。

仙台高専の始動をおよこび申し上げます。

仙台高専の始動をおよこび申し上げます。

仙台高専の始動をおよこび申し上げます。

仙台高専の始動をおよこび申し上げます。

仙台高専の始動をおよこび申し上げます。

仙台高専の始動をおよこび申し上げます。

仙台高専の始動をおよこび申し上げます。

仙台高専の始動をおよこび申し上げます。

本科17期 狩野清士

定年退職後に雇用関係の仕事をしていました。中途半端な教育をしている学校が多すぎる様に思えます。高専こそ国際水準での技術者養成機関と思っています。益々の発展と番主義をつらぬいて下さい。

宮城高専との統合という大きな節目を迎え、同窓会運営も大変なことと思います。役員各位のご芳名に感謝し、母校の益々の発展を祈念いたします。

仙台高専の発展を祈ります。

仙台高専の発展を祈ります。

仙台高専の発展を祈ります。

仙台高専の発展を祈ります。

仙台高専の発展を祈ります。

仙台高専の発展を祈ります。

仙台高専の発展を祈ります。

仙台高専の発展を祈ります。

仙台高専の発展を祈ります。

仙台高専の発展を祈ります。

仙台高専の発展を祈ります。

仙台高専の発展を祈ります。

仙台高専の発展を祈ります。

仙台高専の発展を祈ります。

仙台高専の発展を祈ります。

仙台高専の発展を祈ります。

仙台高専の発展を祈ります。

会員計報

旧職員 柳田 三郎氏

旧職員 西條 信孝氏

旧職員 西條 信孝氏

旧職員 西條 信孝氏

旧職員 西條 信孝氏

旧職員 西條 信孝氏

旧職員 西條 信孝氏

旧職員 西條 信孝氏

旧職員 西條 信孝氏

旧職員 西條 信孝氏

旧職員 西條 信孝氏

旧職員 西條 信孝氏

旧職員 西條 信孝氏

旧職員 西條 信孝氏

旧職員 西條 信孝氏

旧職員 西條 信孝氏

旧職員 西條 信孝氏

旧職員 西條 信孝氏

旧職員 西條 信孝氏

編集後記

先日、仙台高専バドミントン部(広瀬キャンパス)の練習に参加したときに、新入部員から自己紹介を受けました。

「知能工学科ロニクス工学科の。」と聞かれました。そういえば、仙台電波高専と宮城高専が統合して、仙台高専になってしまったんだと、再認識した瞬間でした。

現在は仙台電波高専同窓会の一員として、会報編集委員会に所属し、年に二回の会報作成に携わっております。仙台高専へと変更になったことで、十数年後の同窓会はどうなっているのでしょうか？現在、同窓会役員で今後の方針を検討しているかと思いますが、この大切なつながりが今後とも広がっていくことを期待しております。

わくわくしていますが、このたび第一子(男の子)を授かることができました。

親戚から申し訳ないのですが、とてもかわいく、ずっと見ていても全然飽きません。将来、我が子と私と同様に高専へ入学することを期待しつつ、暖かく見守っていきたいと思います。

(中島)

募集告知

編集委員、近況短信、寄稿(特集:寮食)、募集します！

